渦巻き式洗濯機を使ったビジネススーツ洗浄 1~3 着



1点の場合は、平置きで洗濯して 平置きで対面にバスタオル等を置き脱水



2点の場合は、平置きで洗濯して 襟を上部に対面に配置して脱水





上画像の混合栓で接続されていればぬるま湯 の供給が可能。管理用品:水温計&タイマー



洗浄→濯ぎ→荒脱水 洗濯機運転

資材・被洗物を入れ1分間攪拌し停止1分間漬け込み後、上記画像の工程で洗濯。1着:平置き32Lで洗濯 2着:平置き47L3着:平置き55L ネットにより被洗物が固定されながら洗浄するため型崩れやシワの発生が起きにくい。混合栓接続不可の場合は、バケツに温水を溜め、風呂水モードで吸い上げるとぬるま湯が供給できる。

(画像は ON 状態を表示)



3点の場合は、平置きで洗濯して 襟を上部に均等に配置して脱水

柔軟加工&脱水 手作業

左上画像の工程が終了したら、洗い3分のみを設定し給水。被洗物が浸かる最低限の水量になったら一時停止。被洗物量によりウルケア20~50cc、パリット20~50cc 投入して手で施す。電源を切り再び入れて脱水1~3分

乾燥 ハンガーに掛けて衣類 に触れながら蒸気アイロンの 蒸気をかけると小じわが伸び る。自然乾燥し、乾いたら吊 り下げたまま蒸気を掛け仕上 げる。アイロンミトンを裏に 当てがいながら行うと良い。



水温	洗浄 28℃	濯ぎ 25℃	柔軟加工 25℃
投入資材 1 着あたり	アラウル 20~25cc	柔軟剤 BOX	ウルケア 20~25cc
	グリセリン 10~15cc	にクエン酸	パリット 20~25cc
	漂白が必要時 オキシフルもしくはオキシ	を 5g	手作業で投入
	ドール 20~30cc		
	汚れがきつい時 プラス 10~15cc 追加		